

SPECIAL INTERVIEW

音楽インタビュー

Taro Hakase World Tour 2013 JAPONISM

ニューヨーク・ソウル・ロンドン・ケルン・台北

世界5カ国をまわる、初の世界ツアーを敢行！

初のワールドツアーを11月22日から開始するバイオリニストの葉加瀬太郎。このニューヨークのザ・タウンホールでも12月5日(木)、その美しいバイオリンの旋律が響き渡る。

——今は秋の全国ツアーの真つ最中です。

ほぼ毎日コンサートなので、楽しみながら走り続けています。以前は一つのコンサートの中にクラシカルな要素と、バンドと一緒にエンターテインする要素を両方取り入れていたのですが、3年前から、春のツアーではマイクも使わないクラシカルなもの、秋のツアーではエンターテインするものというように分けています。

待ってくださっている方のところにお祭りを届ける気持ちで行っています。昔だったらショップにCDを買いに行くのが普通だったけど、今はポチッとするだけです。どれだけ音楽を手に入れるのが簡単になっても、生の音楽を届けるのは僕らが動かないとできないことで、この部分

——ツァーティマは新しいアルバム『ジャポニズム』の流れをくんだもの？

そうですね。このアルバムは日本の魅力をも自分なりにもう一度確かめたいというのがある。出来上がったもの。和楽器を取り入れ、日本人のアイデンティティを音楽に盛り込むというのとは違うことかな、と考えながら作りました。

——アルバムにはいろいろなアプローチが入っていて、ミュージシャンとしての可能性や世界観がさらに広がっています。

僕の音楽って、明確に「これ」っていう意識せず、ただ自分がやりたいことを音楽にしているんですが、和

楽器や日本のメロディを取り入れなくても「日本人的」と言われることが多くてね。何かそういう「日本人的なもの」はここ数年、明確になってきたと自分でも感じます。

——世界ツアーを今するというのは、何か意味合いを持ちますか？

「やっと」っていうことです。僕はバイオリンを使つてどんな音楽を作れるかというのをずっとトライアルしてきたんだけど、それは日本だけのためという意識ではなかったです。聴いてくだされば分かるだろう、と。とは言え、僕は日本だけでキャリアを積んできたので、いつか自分なりの形でワールドワイドにやっていきたいという気持ちです。

——NYでのライブは2回目ですね。

1990年にKRYZLER & COMPANYでデビュー。96年に解散後、ソロでセリーヌ・ディオンのワールドツアーに参加するなど、国境やジャンルを越えて活躍。今年9月から「Taro Hakase World Tour 2013 JAPONISM」と銘打ったツアー(日本全40公演)を開始し、11月からは海外5カ国を回る初のワールドツアーも開始。2007年よりロンドン在住。

僕のようにバイオリンを使ってエンターテインする音楽って、きと今の日本でしか生まれなかっただろうと思うんですよ。僕なりのスタイルは確立できている気がするし、それをみんなと一緒に次の世代に伝えていきたいと思っています。その音楽の楽しさを、ぜひ確かめに来てほしいです。



生の音楽を届けるのは僕らが動かないとできないこと。コンサートの意味合いが、年々大きく膨らんでいます。

取材ごぼれ話

「ロンドンでの暮らしと
ニューヨークへのあこがれ」

ロンドンの中心地からバスで15〜20分の場所に住んでいます。テムズ川を渡った瞬間から田舎になるって感じで、時間がゆっくりと流れています。日本では忙しい毎日だけど、それを終えてロンドンでゆっくりできるから、こうやって日本で仕事をがんばれています。

以前、ニューヨークに住もうかと思っていた時期もあったけど、子供ができてから、ロンドンをチョイス。今では子供は14歳です。アメリカが大好きで、とにかくアメリカに行くことだけを考えている女の子。今回の公演が決まり、連れて行けと毎晩電話で懇願されていますが、家内が「学校休んじやいけません」と(笑)。ロンドンって小さいときからアメリカ映画を観て育っているからあこがれが強いです。僕にとってもニューヨークは、いつか住んでみたいといまだに思っている街です。

世界5カ国をまわる
初のワールドツアー全貌

Nov 22nd (Fri) 韓国(ソウル)
Nov 25th (Mon) イギリス(ロンドン)
Nov 28th (Thu) ドイツ(ケルン)
Dec 5th (Thu) アメリカ(ニューヨーク)
Dec 12th (Thu) 台湾(台北)

New York公演

Dec 5th (Thu)
Open 7:30pm, Start 8pm
@ The Town Hall (123 W. 43rd St., bet. 6th & 7th Aves.)
Ticket: \$49.50-89.50
www.ticketmaster.com

(Information)
www.taro-hakase.com



8月にリリースしたアルバム『JAPONISM』。

葉加瀬太郎